

中野区の小学校に公募した先生方へのインタビュー



- A 主任教諭 令和 5 年度公募 B 主任教諭 令和 4 年度公募
C 主任教諭 令和 5 年度公募 D 主任教諭 令和 4 年度公募



中野区に応募した4人の先生方にお話を聞いてきました。

中野区シティプロモーションキャラクター 中野大好きナカノさん

「どうして、中野区の公募に応募したのですか？」

- A 先生： 中野区は J R 総武線、中央線、西武新宿線、池袋線、地下鉄東西線、丸ノ内線、大江戸線といった多くの鉄道路線でアクセスでき、通勤が非常に便利だと思ったからです。
- B 先生： 私は千葉県市川市に住んでいますが、J R 中央線を利用すると 1 時間以内で通勤できます。鉄道は時間が正確なので、仕事の計画が立てやすいです。
- C 先生： 中野区は二学期制を採用していて、学校行事や成績処理等の時間に余裕があったからです。
- D 先生： 私は、中野区に住んでいて、中野区内の学校なら自転車で通勤できると思ったからです。

やっぱり通いやすいのが一番ですね。



「中野区立学校に異動してから印象に残ったことは？」

- A 先生： 連合行事である連合音楽会は、非常にやりがいを感じます。宿泊行事は中野区の施設が利用できるのも、計画が立てやすいです。
- B 先生： エデュケーション・アシスタントや支援員、スクール・サポート・スタッフ等々、学校サポート職員が豊富で、教員の負担軽減を感じます。保護者も学校運営に協力的で仕事しやすいです。
- C 先生： I C T が充実しています。指導者用のデジタル教科書も全教科整備されていて、教員用の P C もインターネットにつながるので、教材研究がしやすいです。
- D 先生： 体育館の冷暖房やトイレ等、教室以外の施設も充実していて、働く場所として快適です。

「中野区立学校の良いところは？」

- A 先生： 統廃合を計画的に行ったので、学校規模が確保できています。その結果、各学校の教職員数が多く、助け合える雰囲気があり、子育て中でも休みを取りやすいです。また、中野区独自の任期付短時間教員が各校に配置されていて、授業支援も手厚いと思います。
- B 先生： 特別に配慮を要する児童のために支援員が配置されており、支援が手厚いです。宿泊行事になると、さらに支援員が配置され、教員の力が行き届かないところを補ってもらえるので、安心して実施できます。
- C 先生： 教育に予算が多くかけられている印象があります。社会科見学など、校外学習ではバス代に区の支援があり、給食費も無償化されました。保護者からお金を徴収する心配がないので安心です。

「前任校と比較して中野区の学校教育活動や教育環境で優れている点がありますか？」

- A 先生： 前任地区は学校数が多く、教育研究会を実施しても人数が多くて、他校の教員とのつながりが薄かったような気がします。中野区立小学校は 20 校ですが、教科ごとに分けられると、ちょうどよい人数で研究ができます。研究するには、十分勉強ができる環境だと思います。
- B 先生： 若い教員が多く、エネルギーに新しいことに挑戦してくれるので、とても心強いです。もちろん、ベテランの教員もいて、年齢構成のバランスがとれています。
- C 先生： 前任校と比べると、学校設備が整っています。特に職員室の環境は、仕事しやすいです。紙や消耗品が充実していて、必要な時にすぐ使用でき、教材研究や学校行事に力を注げます。
- D 先生： 二学期制のため、学校行事が計画しやすいです。土曜日授業が少なく、教員の負担軽減が図られていると感じます。地域の方々は、学校行事に非常に協力的ですね。

「中野区への異動に興味を持っている先生方へ、メッセージ」

- 全先生： 中野区は、先生方の人間関係がよく、小学校同士や学区の中学校教員とのつながりもあり、協力関係ができています。また、設備が充実していて、教育予算も豊富なので、仕事がしやすいです。中野区で一緒に仕事をしましょう。

中野に来て、「中野大好きナカノさん」を探してね！



中野区の中学校に公募した先生方へのインタビュー

A 主任教諭（国語）令和6年度公募

- 1 新規採用として中野区で教員生活をスタートさせ、生徒に対して多くの教員や関係機関が連携し、手厚い対応をしていることを実感しました。中野区でまた、教育委員会や管理職、同僚の教員とともに生徒指導に携わりたいと思い公募しました。
- 2 不登校生徒に対しての人員配置やスクールカウンセラーの常駐、外国籍の生徒に対する日本語指導の充実など、様々な状況にある生徒に対する指導が組織的に行われていて、とても働きやすいと感じました。
- 3 先生方が生徒に対して、非常に熱心に対応していて、教員の協力体制もあることがとても良いと感じています。優秀な先生も多く、様々な先生から新しい刺激を受けて、自分の成長を感じています。
- 4 教員や生徒が使用する施設や設備が充実していることです。教室には、大型の電子黒板や書画カメラが常備されていて、授業に非常に役立っています。職員室にある多機能印刷機やカラー拡大機、採点システム等の設備も充実していて、プリントやテスト問題の作成・評価に非常に役立っています。
- 5 中野区は、様々な課題を抱える生徒に対する対応を区全体で取り組んでいる自治体です。また、教員として自分の能力を伸ばしたり、他の教員と協力したりしながらやりがいを感じることもできます。通勤にも便利な学校が多いので、負担も少ないと思います。中野区で一緒に働きましょう。



B 主任教諭（音楽）令和6年度公募

- 1 臨時的任用教員から教員採用試験の合格まで、中野区で大変お世話になりました。中野区でさらにキャリアアップして、貢献したいと考え公募しました。
- 2 以前の学校は、若手の教員が多かったのですが、中野区は若手教員から経験豊富なベテラン教員までバランス良く教員が配置されていると感じました。研究熱心な教員が多く、各自の強みを生かした指導を間近で見ることができ、励みになることが多いです。また、互いの仕事ぶりを尊重し合う文化もあり、協調性もあると感じています。
- 3 教育活動を支援してくださる地域団体も多く、地域行事の中で生徒が活躍する場面も豊富で、各学校コミュニティ・スクールとなり、地域とのつながりを大切にしています。また、学校施設や設備も充実していて働きやすい環境もあり、中野区児童相談所等、外部機関との連携も取りやすい環境があります。
- 4 特別な支援が必要な生徒が増加傾向にある中で、正規教員の配置や専門的な知識や技術をもつ教員の養成が進んでいると感じました。また、スクールカウンセラーや支援員、不登校別室担当等、組織的な対応を基盤として、生徒指導を押さえつけない、教員の心理的な負担軽減につながっていて、働きやすい環境にあると感じました。
- 5 都会と下町、双方の良さがあるバラエティに富む地域だと感じています。素直な生徒たちと「やってみよう」の精神で挑戦する楽しさを一緒に味わいましょう。



C 主任教諭（英語）令和4年度公募

- 1 以前同じ学校に勤務していた教員が中野区に異動になり、とても素晴らしい環境で仕事ができると話を聞き、興味をもちました。また、保幼小中連携にも力を入れていると知り、中野区全体で子どもたちを育てていこうという方針に共感したので公募しました。
- 2 着任した学校では、職員会議や校内研修、学年の打ち合わせ等は、ICTを効果的に活用してペーパーレスで行われていて、校務の効率化が図れていると感じました。今まで知らなかった仕事のスキルも多く、教員として成長できる環境だと思います。
- 3 スクールカウンセラーや支援員、不登校対応職員、中野区独自の任期付短時間教員など、人員配置が充実していて、生徒を多方面から支援する体制が充実していると感じます。また、教室に入れない不登校傾向の生徒が過ごす校内別室や自習室といった設備もあり、非常に助かっています。校舎もきれいで、トイレや職員室等も整備されています。教室の電子黒板も使いやすく、指導用のタブレットも教材をつくるのに大変効果的です。
- 4 ICTの活用により、ペーパーレス化も図れていて、職員間の情報交換もスムーズにできる等、校務の効率化が図れています。効率化によって生み出された時間を教材研究等に当てることが出来ます。先生同士で教科指導の相談ができる体制があり、授業の工夫や改善ができています。また、「生徒主体」の教育活動が多く実践されていて、生徒の主体性が尊重されていると感じます。
- 5 教育だけでなく、中野区全体で子どもたちを育てていこうという教育委員会の姿勢も強く感じています。その中で、仕事をしていくことは自分自身の成長にもつながると思います。一緒に中野区で働けることを楽しみにしています。

